

競技注意事項

1. 競技規則について

本大会は2015年度日本陸上競技連盟競技規則と本大会申合せ事項によって実施する。

2. 競技者の受付、更衣、観覧席について

①学校受付の場所は大阪城ホール北玄関とし、時間は次のとおりとする。

3月11日（金） 15時30分 ～ 17時00分（小学生は除く）

3月12日（土） 7時30分 ～ 15時00分

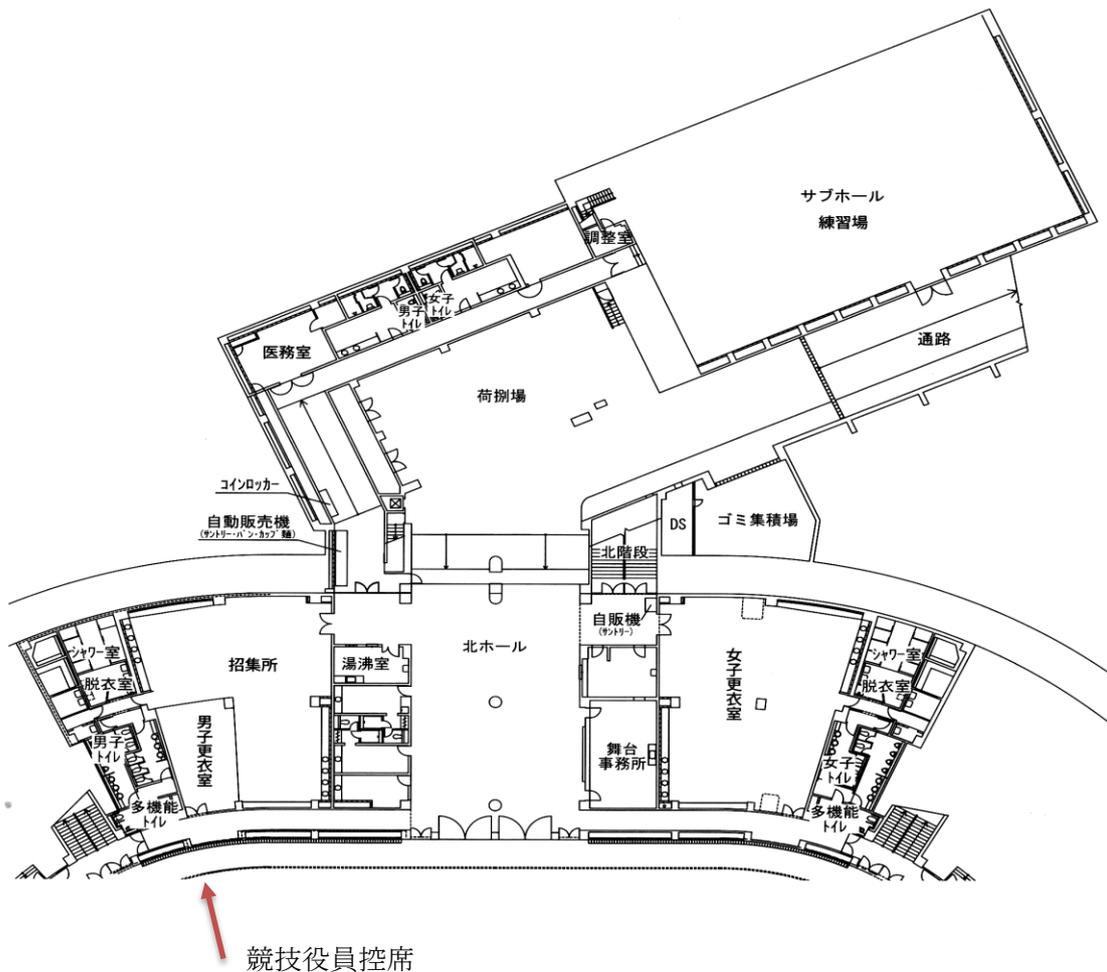
3月13日（日） 7時30分 ～ 14時00分

②リレーに出場する小学生（クラブ）は、受付時にオーダーを提出すること。

③競技者の更衣・控室について

競技者の更衣室として、地下1階北ホールに、「男子」「女子」に区別して2室設けている。

なお、更衣室では紛失・盗難等の防止に留意し、自分の荷物等を放置したりせず、十分、管理につとめること。



3. ナンバーカードについて

①競技者は、主催者が準備するナンバーカードを、胸部、背部につけること。

跳躍種目に出場する者はどちらか一方でよい。

②トラック競技に出場する競技者は招集時に腰ナンバーカードを配布するので、左右の腰につけておくこと。フィニッシュ後に競技役員に返却すること。

4. 練習場について

- ①競技開始以後のアリーナでの練習は原則として禁止する。
- ②競技開始後はサブホールで練習し、1階や2階通路での練習は禁止する。
- ③アリーナ以外ではスパイクの使用はできない。(サブホールも含む)
- ④練習時間について

※選手・コーチ以外のアリーナへの入場は禁止します。付き添いや保護者等はスタンドへ。

3月11日(金) 14時00分～17時00分 練習開放、トラック周回練習不可

14時00分～15時00分 直走路でのウォームアップ

15時00分～17時00分 直走路でスタート練習、ハードル練習

ハードル練習 1レーン (ジュニア男子)

(3台設置) 2レーン (中学男子)

3レーン (ジュニア女子)

4レーン (中学女子)

短距離練習 5～8レーン

走幅跳・三段跳 助走路での練習 15時00分～17時00分

棒高跳の練習 ジュニア女子 14時00分～15時00分

中学男子 15時00分～16時00分

ジュニア男子 16時00分～17時00分

走高跳の跳躍練習不可

3月12日(土) 7時30分～9時00分 練習開放、トラック周回練習不可

7時30分～8時00分 直走路でのウォームアップ

8時00分～9時00分 直走路でスタート練習、ハードル練習

ハードル練習 1レーン (ジュニア男子)

2レーン (中学男子)

3レーン (ジュニア女子)

4レーン (中学女子)

短距離練習 5～8レーン

走幅跳・三段跳 助走路での練習 7時30分～8時30分

棒高跳の練習 ジュニア女子 7時30分～8時30分

ジュニア男子 8時30分～9時20分

中学男子 招集後の公式練習のみとする

走高跳の跳躍練習不可

3月13日(日) 7時30分～9時00分 練習開放

トラック周回練習 1・2レーン スピード

3・4レーン ジョッグ

直走路の練習 (スタブロ使用不可)

1～8レーン 短距離練習

棒高跳の練習 ジュニア女子 7時30分～8時20分

走幅跳の練習 ジュニア女子 7時30分～8時30分

5. 招集について

- ①招集場所は、「男子更衣室」の北入口を入った所に設ける。
- ②招集時刻は次の通りとする。

種 目	招集開始時刻	招集終了時刻
リレー競技	競技開始時刻の30分前	競技開始時刻の15分前
その他のトラック競技	30分前	20分前
棒高跳	100分前	90分前
その他の跳躍競技	60分前	50分前

- ③競技者は招集開始時刻に招集所に行き、競技者係にナンバーカードを見せて確認を受けること。
- ④60m及び60mハードルは予選の組により招集開始時刻が違うので注意すること。
- ⑤招集終了時刻とともに競技役員によってアリーナに誘導される。

6. 競技について

①スタートについて

- ・スタートについては競技規則第162条の通りとするが、小学生については適用しない。
(スターターの発声は日本語、不正出発は一人が2回までは失格としない)
- ・800mのスタートはオープンとする。

②決勝について

- ・中学生、ジュニア競技の60mと60mハードルは予選タイム上位1位～8位でA決勝、9位～16位でB決勝を実施する。(B決勝より先に実施する。)
- ・中学生800mとジュニア1500m、オープン小学生リレーはタイム決勝とし実施する。
- ・オープン小学生60mは予選タイム上位1位～8位で決勝を実施する。

③小学生のリレーは第1走者が第2コーナーを通過してからオープンとなる。(スターティングブロック・マーカー・ブルーゾーンの使用はできない)

④スパイクピンは7mm以下のものを使用すること。(小学生のリレーはスパイクの使用不可)

⑤ハードル競技の高さは次のように定める。

男子

ジュニア男子	60mH	(1.067m)
中学男子	60mH	(0.914m)

女子

ジュニア女子	60mH	(0.838m)
中学女子	60mH	(0.762m)

⑥走高跳、棒高跳のバーの上げ方は次の通りとする。

走高跳	ジュニア女子	(練) 1.62	1.65	1.68	1.71	1.74	以後 3 cm
	ジュニア男子	(練) 1.95	1.98	2.01	2.04	2.07	以後 3 cm
棒高跳	中学男子	(練) 3.90	4.00	4.10	4.20	以後 10 cm	
	ジュニア女子	(練) 3.10	3.20	3.40	3.50	以後 10 cm	
	ジュニア男子	(練) 4.50	4.60	4.80	4.90	以後 10 cm	

※ 1位決定のためのバーの上げ下げは走高跳で 2 cm、棒高跳で 5 cm とする。

⑦商標の規則については下記「競技会における広告及び展示物に関する規定」を遵守すること。

・上半身の衣類（シャツ・レオタード）

製造会社のロゴ：大きさは四角形の面積 30 cm^2 以内（トレーニングウェア・Tシャツ・トレーナー・ベンチコートは 40 cm^2 以内）、文字は縦 4 cm 以内、ロゴ全体では縦 5 cm 以内とする。製造会社の表示は 1カ所のみとする。

・下半身の衣類（ショーツ・タイツ等）

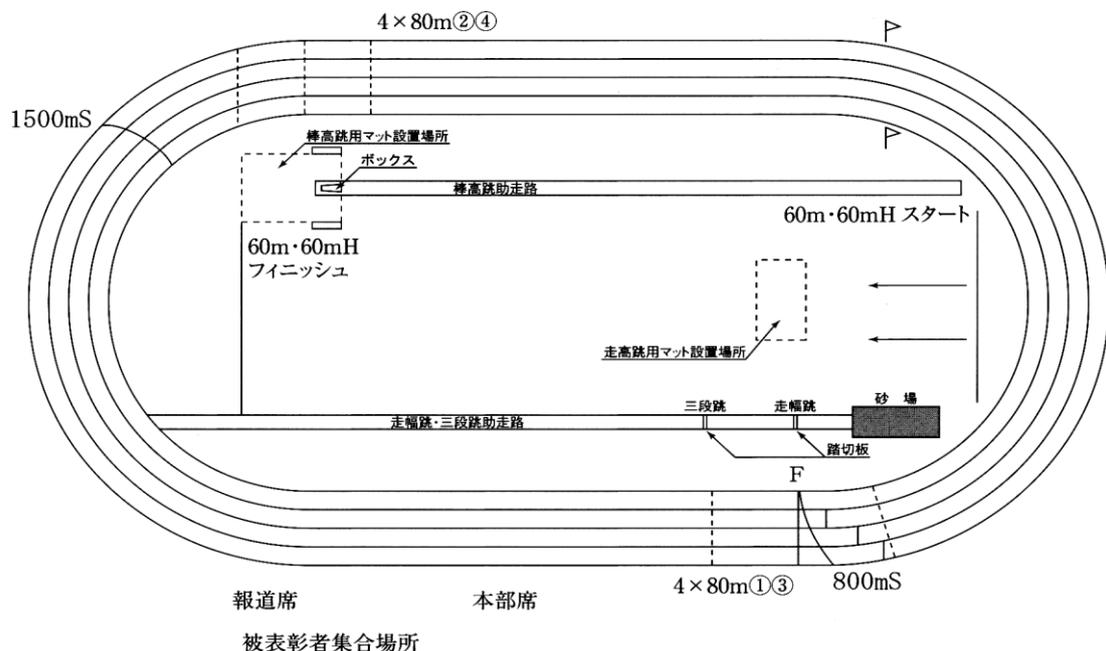
製造会社のロゴ：大きさは四角形の面積 20 cm^2 以内、文字は縦 4 cm 以内のものを 1カ所取り付けることができる。ソックスは縦 2.5 cm 以内である。

・バッグ

製造会社のロゴはバッグに 2カ所まで取り付けることができる。それぞれの面積は 25 cm^2 以内である。

7. 競技場について

競技場のレイアウトは図のとおりである。



8. 競技用具について

競技用具は棒高跳用ポールを除きすべて主催者が用意したものを使用しなければならない。

9. 表彰について

- ・決勝で3位までの入賞者は表彰があるので結果の発表があれば直ちに表彰席まで来ること。
- ・A B決勝がある種目はA決勝の上位3位までとする。

10. その他

①横断幕・校旗等の掲示場所については、観客席中段より上とする。

のぼりについては、最上段のみとする。

②記録については、北ロビー壁面前（小学生）・北ホール（中学・ジュニア・オープン）に掲示する。

③棒高跳ポールの返送について

ポールの返送を希望する者は、競技終了後ホール事務所前の競技役員受付に送料を添えて申し出ること。

④撮影をする場合は、前もってT I Cより撮影許可（I Dカード）申請をする。

I Dカードは必ず首にかけておく。撮影場所については、許可されている場所のみとする。

1 1. 種目別参加人数・チーム数

男 子			女 子		
種別	種目	参加人数・チーム	種別	種目	参加人数・チーム
中学生	60m	102	中学生	60m	80
	800m	24		800m	29
	60mH	54		60mH	55
	棒高跳	13		走幅跳	23
	走幅跳	28			
ジュニア	60m	99	ジュニア	60m	95
	1500m	40		1500m	34
	60mH	57		60mH	54
	走高跳	18		走高跳	14
	棒高跳	17		棒高跳	25
	走幅跳	18		走幅跳	26
	三段跳	13			
オープン競技 (シニア)	60m	5	オープン競技 (シニア)	走高跳	3
	60mH	4		棒高跳	6
	走高跳	2			
オープン競技 (小学校)	60m	45	オープン競技 (小学校)	60m	54
	4×80mR	32		4×80mR	25